

整腸薬の分類

分類	成分	作用	おもな注意点
生菌成分	乳酸菌類（ビフィズス菌、フェーカリス菌、アシドフィルス菌、コンクビオゼニン）	腸内で酢酸を作り、悪玉菌の発育を抑えて腸内細菌叢のバランスを整える。ぜん動運動を活発にする。 胃酸に弱い。	
	宮入菌	腸内で酪酸を作り、悪玉菌の発育を抑えて腸内細菌叢のバランスを整える。ぜん動運動を活発にする。 胃酸に強い。	
	納豆菌 ビオナットミン	腸内で善玉菌の増殖を助ける。 消化吸收促進作用も示す。 胃酸に強い。	ワルファリンカリウム服用中の患者には禁忌（納豆菌により腸内でビタミンKが産生され、ワルファリンの作用を低下させる）
消泡成分	ジメチルポリシロキサン	消化管内に発生したガスを破裂させ、腹部の張りを改善する。	